

「学ぶこと」が「働くこと」を実感

7月6日から2週間、養護教諭教員免許取得のため教育実習を行った本校卒業生の佐藤百萌さん（日本赤十字秋田看護大学・臨床）から「学生時代は学ぶことが働くこと」をテーマに寄稿いただきました。
教育実習を通して実感したこと 佐藤百萌

私は今回の教育実習で様々なことを経験させていただきました。現在大学生である私が教育現場に実習という形で参加し、多くの経験とともに、学ぶことの大切さについて改めて実感することができました。

私は現在、養護教諭と看護師の免許取得のために勉強しています。この免許取得のための学びというのは言うまでもなく教育実習、病院実習、そしてこれから働く上で非常に重要なことです。このような「学び」以外にも中学校、高校、そして現在も人との関わり方や、自分の生き方など様々な面で多くのことを学んできました。その当時は学んだことについて特に意識していませんでしたが、今思い返すとそれら全ては私を形成する大切な一部となっています。

学生である私にとって学ぶことは、「将来働く上で、また自己の成長のために必要不可欠なもの」と考えます。私は今回の教育実習で様々なことを学び、自分の成長のために必要な多くの経験を得ることができました。このように東明に掲載させていただくことも私の学びの一つです。今回の教育実習で得た学びを私の一部とし、これからも努力していきたいと思えます。
 <後輩へのメッセージ>

東中生の皆さんにはこの場をお借りして二つのメッセージを送りたいと思います。2年生の皆さんには総合的な学習の時間にお話した内容となります。その時のことを思い出しながらかんていただけると嬉しいです。

何にでも臆することなく挑戦しよう

何でも挑戦し、その世界へ一歩足を踏み入れてほしいと思います。大人になるにつれ、挑戦することが難しくなっていきます。もし私がこれから全く別のことを学びたいと思ったとしても、挑戦することはなかなか難しいです。

皆さんは心身ともに成長し、大人へと近づいています。この大切な時期だからこそ、たくさんのことに挑戦してほしいと思います。その挑戦は皆さんの土台となり、必ず役に立ちます。

失敗を恐れないでほしい

失敗することを怖がらず、たくさんの経験をしてほしいと思います。この世に完璧な人はいません。誰もが必ず失敗し、成長しています。失敗を恐れると、自分が失敗しない範囲以上の行動ができなくなり、「失敗して成長する」機会を失ってしまいます。

たくさん失敗すると、その分皆さんは大きく成長することができます。中学生である今こそ、たくさん失敗してほしいと思います。

教育実習という形で後輩の皆さんと関わることができ、貴重な経験となりました。皆さんと関わる時間は多くありませんでしたが、ちょっとした会話やすれ違った際の挨拶からたくさん元気をもらっていました。

2週間本当にありがとうございました。これからも夢や目標に向かって頑張ってください。先輩として、心から応援しています。



2年保健指導の授業

学ぶことと働くことをつなぐキャリア教育 EPISODE2

挑戦意欲・計画性・自信に課題あり

- 【みつめる】自己をよりよく見つめ、見通しをもち、自ら学ぶ生徒
- 【かかわる】人や事物と関わって学ぶことのよさを実感し、協働で学びを深める生徒
- 【すすむ】安定した前向きな感情をもち、よい行動を持続できる生徒

7月1日付けの東明で紹介した、生徒に育てたい力【みつめる】【かかわる】【すすむ】に照らしてみると、本校の生徒には次の課題があります。

- ①難しいことへの挑戦意欲
- ②実行しようと決めたことへの計画性と粘り強さ
- ③学ぶことの意義への理解（令和元年度全国学力調査、県学習状況調査の質問紙調査結果から）

【みつめる】【かかわる】【すすむ】を支えるの一言で言うと「自己効力感」です。これは物事に取り掛かろうとする時に感じる、自分はこれくらいできそうだとする自信です。学校では、生徒の自信の度合いを確かめるため、自己効力感の高い人が備えている特徴から次の項目を設定して、定期的に意識調査をしています。

- ①難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している。
- ②自分にはよいところがあると思う。
- ③何かを実行しようと決めると、目標や計画を立て、最後までやり遂げようとしている。

難しいこと（＝知らないこと）への挑戦意欲の不足は、こうしたことに取り組んでやり遂げる経験が足りないせいかもしれません。そして、これは私たち教員がお膳立てをしすぎていることが一因なのかもしれません。挑戦意欲は挑戦する機会があり、やり遂げた経験を通して育てられます。計画性や粘り強さも然りです。「勉強は大事だと思うが、好きではない」という生徒が多いのも、挑戦し試行錯誤してやり遂げ、学ぶ喜びを実感することができていないとも考えられます。何かを与え続けられると人間は自分の頭で考えることをやめちゃう、そしてうまくいかないことを人のせいにするという論考を読んだ時は衝撃を受けつつ、納得したことを覚えています。生徒自らが選んだり、決めたりする経験を増やしていく必要があると考えています。

自ら進んで物事に取り組む力を支えるのは「興味・関心」や「意欲」「自信」であることは誰も異論がないことでしょう。学校では生徒が抱える課題を解決することを通して、意欲と自信を高めていくことができると考えています。その解決策の一つがタイトルにある「学ぶことと働くことをつなぐ」ことです。「学生時代は学ぶことが働くこと」と言われますが、今回はこのことについて紹介します。

チーム東中 栄光の足跡

☆第4回男鹿潟上南秋中学校
 総合体育大会☆
 令和2年7月11日～12日

【バスケットボール】[女子]優勝、[男子]5位【バレーボール】3位【柔道】[男子]団体準優勝、個人50kg以下級・3位・越前虎太郎,73kg以下級準優勝・板垣英利,73kg超級優勝・薄田絆 [女子]団体準優勝、個人48kg以下級3位・笹渕季来,小玉星乃華,57kg以下級準優勝・林音芭,57kg超級準優勝・鎌田巴【ソフトテニス】[男子]団体準優勝 [女子]団体3位,個人準優勝・小松萌依,米谷愛梨,3位・武田莉里花,靱山優南,3位・下間双葉,田村絢音【卓球】[男子]団体3位,個人優勝・齋藤快 [女子]団体5位【水泳】[女子]100m平泳ぎ1位・大井ひかる,200m平泳ぎ1位・大井ひかる【剣道】団体4位【軟式野球】優勝【陸上競技】[男子]3年100m1位・大和田廉,共通400m2位・小玉海龍,共通800m3位・伊藤龍翔,2,3年1500m2位・目黒嶺,3位・武田菜大,共通3000m1位・進藤麻喜 [女子]3年100m2位・佐々木優心,共通200m1位・清水心優,共通800m1位・佐藤杏,1年1500m1位・伊藤翼,2,3年1500m1位・村井咲季,2位・小林夕尋,共通400mリレー1位・清水心優,佐々木優心,笹渕侅,佐藤杏



命を大切に夏季休業に

今年度の夏季休業は新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休業分の授業日を確保するため、8月1日から8月22日までに短縮されました。平日は部活動や学習相談で登校することもありますが、毎週水曜日と土・日曜日のいずれか一日、学校閉庁日（8月13日から15日）は部活動を休止します。特にこの期間は観光客の増加から交通事故や水の事故が心配されます。地域で生徒を見掛ける機会も増えますが、危険な場面を目撃の際は、直接注意いただくか、学校まで情報提供をお願いします。万一事故等があった場合、すぐ学校（学級担任）へご連絡ください。また、不審者等の情報も速やかに連絡をいただきますと、学校から近隣校への情報提供や、警察への通報は巡回パトロールへつながり、被害拡大防止となりますので、何卒ご協力のほど、お願いいたします。

